

**私たちの大切な暮らしをつくるために。**

2022.1.25

みんなで考えたいこと

私たちの大切な暮らしをつくるために

必要なこととは？！

パーソナリティ

×

クリエイティビティ

## 自己紹介:プロフィール

村上直子

- ・一般社団法人 BRIDGE KUMAMOTO 理事
- ・ライフデザインスクールEvangelista ライフスタイルトレーナー
- ・健康習慣コミュニティLife Design Gym ナビゲーター

1983年 熊本市生まれ。熊本電波高専情報工学科を卒業

2005年4月-2017年1月

東京の日立システムズにて、インフラ関連のカスタマエンジニア

2016年4月の熊本地震をキッカケに2017年1月に熊本へUターン

2017年2月～ 一般社団法人BRIDGE KUMAMOTO 理事

2019年～ ライフデザインスクールEvangelista ライフスタイルトレーナー

2021年7月～ 健康習慣コミュニティ Life Design Gym ナビゲーター



## 自己紹介:今やっていること

### 1)一般社団法人BRIDGE KUMAMOTO

**「大切な人が被災したときに、自分にできることが見つかる」**

**本制作／写真展開催**

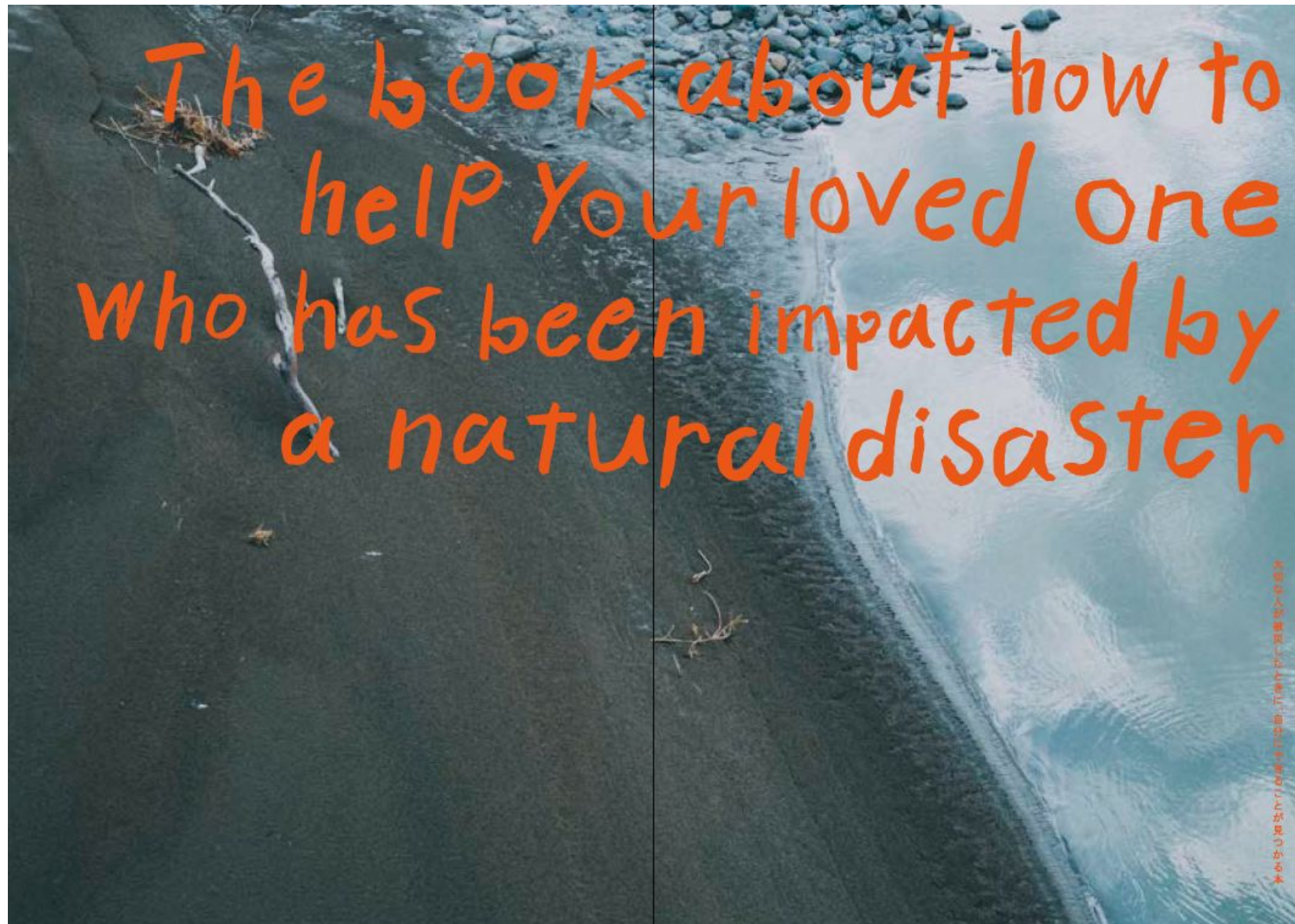
### 2)ライフデザインスクールEvangelista

- ・健康習慣コミュニティLife Design Gym開催**
- ・人格育成理論を用いた研修プログラム提供**

# 自己紹介:今やってること

## 1)一般社団法人BRIDGE KUMAMOTO

### 「大切な人が被災したときに、自分にできることが見つかる」本制作／写真展開催



芦北町  
被災地  
ボランティア経験なし

### 食べることは、 生きること

「あの日、雨が本当にすごくて、雨音以外聞こえないくらいだった。『チームIBUKURO』の佐藤さんは、当時ご主人と二人暮らし。あまりの雨の勢いに心配したご主人は夜中に外出し、出先から「予想外のことが起きてる。もしも家の中に水が入ったら、屋根裏に逃げるように」と電話をかけてきたそう。たまたまひと月前に身の回りの大事な物をカゴにまとめていた佐藤さんは、その荷物と着替えを持って、迫り来る水から逃げるように隣家に避難した。一方高崎さんは芦北町で農家営んでおり、当時は水被害を予想し、農機具などを避難。しかし、高崎さんの予想より1メートルも高く水は襲ってきてしまい、その年の初秋に苗植えをするイチゴなどが全滅し、被害総額は3000万円ほどになってしまった。

「芦北に人が集まる場所を作りたい」との思いで2020年4月に佐藤さんが立ち上げた『IBUKURO』は、当初思い描いていた形とは違う形で、災害ボランティアとして活動することとなった。近所にお年寄りが多い地区ということもあり、発災から6日後には鹿で炊き出しをスタート。その際に、唯一電気がついてる佐藤さん宅に皆が炊飯器を持ち寄り、高崎さんの育てた野菜や、地域起こし協力隊の人が募集して集めた米、地域の肉屋がウインナーを持って来るなどして、120人前のカレーを作り振る舞った。「毎日ではなかったんですが、3日スパンで県内の思いに賛同した飲食店の方がカレーやたこ焼きなどの炊き出しに参加してくれるようになったんです。綺麗な服や、フカフカの寝床も大事だけど、あったかいごはんは何よりも大事。食べることは生きること、です

上:基金で購入した炊飯器、炊き出しで活躍し、今では食堂やマルシェ出店などで稼働中  
下: 食材時、食堂『IBUKURO』で食べたしらす丼、絶妙な味合いで箸が止まらなかった

2  
9

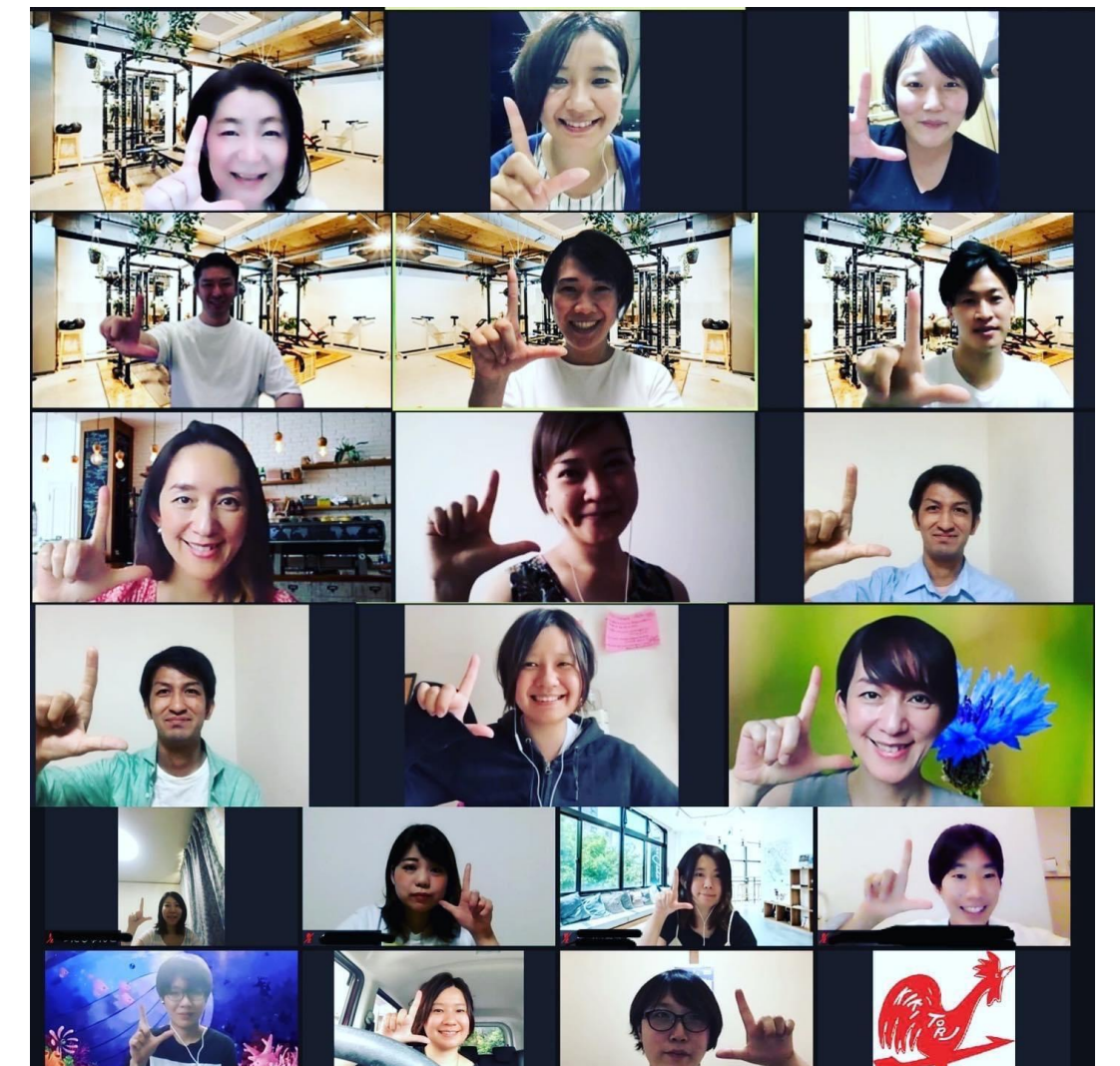
チームIBUKUROの場合  
話を伺った人  
佐藤 直子さん  
高崎 裕介さん



# 自己紹介:今やってること

## 2) ライフデザインスクール Evangelista

**健康習慣コミュニティLife Design Gym開催**  
**人格育成理論を用いた研修プログラム提供**



# 自己紹介: 会社員だった私がなぜ今の活動を？

2011年3月11日 東北大震災

2016年4月 熊本地震

など、様々な災害をきっかけにいろんな問いが生まれた



## 熊本地震 活動報告と感謝状 no.1 (2016/4/16~5/31)



熊本市出身 村上直子

<DAWボランティアセンターの活動一部>  
少しでも早く避難所から自宅に戻るよう家の片づけ支援、熟練者による屋根のブルーシート  
はり、ブロック塀撤去や屋根による家財などを救出するお手伝いなど種々です。



### ★4. 私の活動履歴★

4月16日 募金活動を開始。  
4月18日 3回に分けて物資を購入、運搬。  
～ 友達や家族と連携して、食料や日用品・必要物資を福回に集め、車で熊本の実家に運搬。  
4月23日 facebookやtwitterの物資不足情報から個人宅や施設に直接連絡し、弟が物資を配達。



5月1日 熊本の実家に帰省。  
～ 熊本県東区秋津にあるDAWボランティアセンターにて活動実施。  
5月9日 瓦礫の片づけ、高齢者の方の自宅お掃除、ごみ置き場の仕分けと運搬など  
現地住民の方々と連携し、お手伝いを実施。



5月31日 第一弾募金活動終了  
合計: ¥513,000 集まりました! ありがとうございます!!  
支援物資購入費: ¥372,000  
DAWボランティアセンター活動支援費: ¥141,000

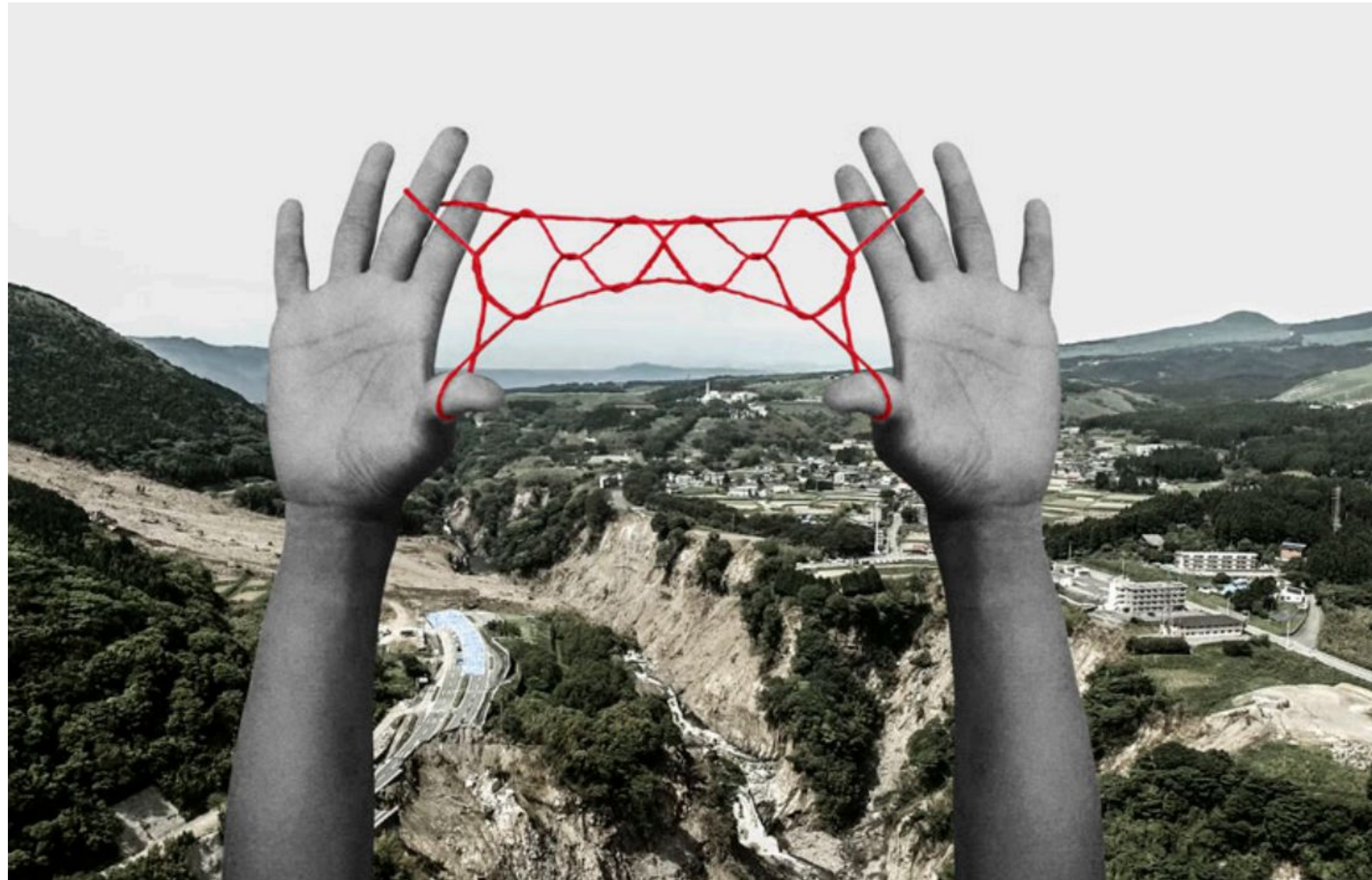




## 自己紹介:今やっていること

- ・一般社団法人 BRIDGE KUMAMOTO 理事
- ・ライフデザインスクールEvangelista  
ライフスタイルトレーナー
- ・健康習慣コミュニティLife Design Gym ナビゲーター

# 一般社団法人 BRIDGE KUMAMOTO



2016年熊本地震

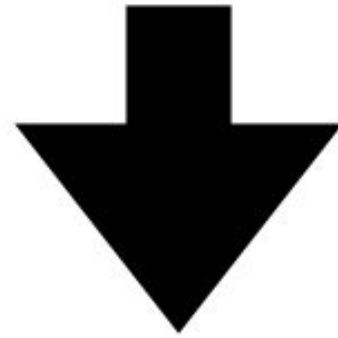
「創造力は、奪われない。」を合言葉に、地元クリエイターが設立

「創造力は、奪えない」をビジョンに、現在は災害支援にとどまらず、環境問題・地域おこし・障がい福祉・若者支援など様々な社会課題にクリエイティブで挑んでいます



一般的な復興支援団体

ガレキ除去・炊き出し・運搬・片付け



BRIDGE KUMAMOTO

熊本地震のPR

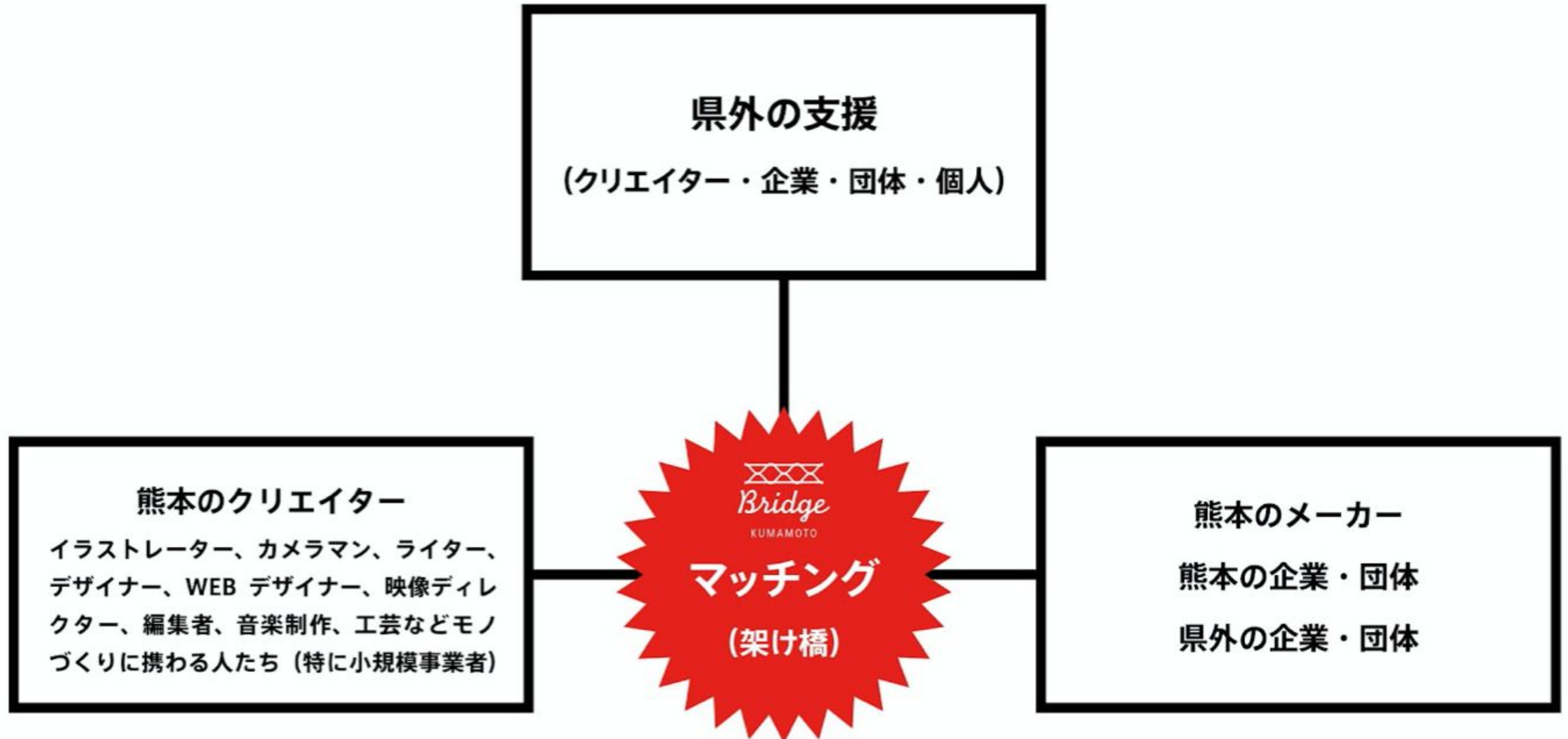
ソーシャルグッドなものづくり

売上の一部を寄付

活動の基本は県外

活動資金を自分たちで稼ぎ、自立した組織をめざす

# 一般社団法人 BRIDGE KUMAMOTO



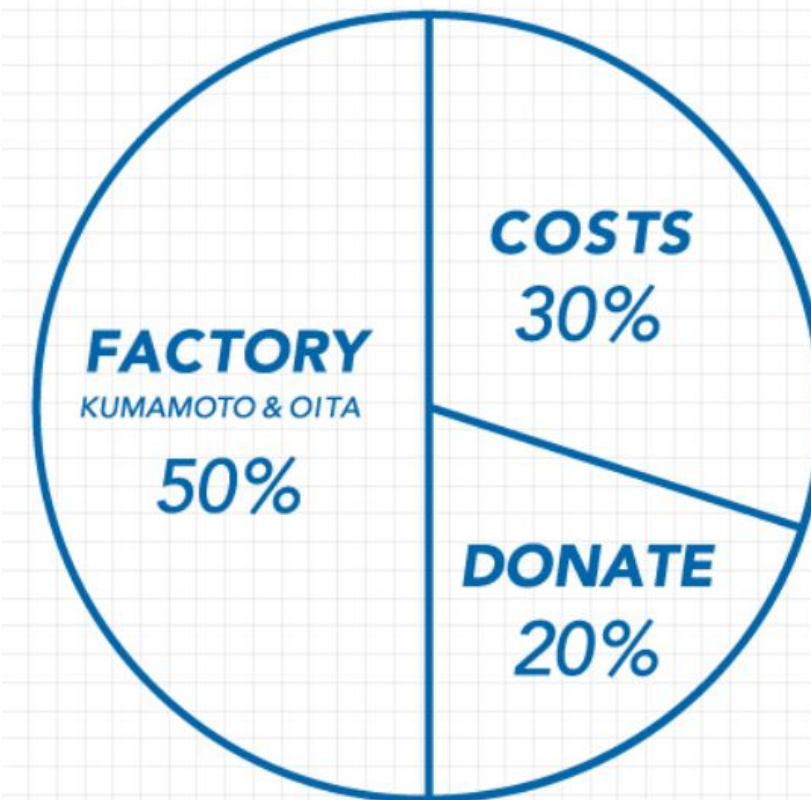
# 一般社団法人 BRIDGE KUMAMOTO

2016年熊本地震をきっかけに生まれたブルーシードバッグなどのアイテム



## BLUE SEED BAG

ブルーシートを、  
ブルーシード(復興のたね)に。



**REMAKE**

ゴミの利活用



**RETURN**

売り上げを被災地に還元



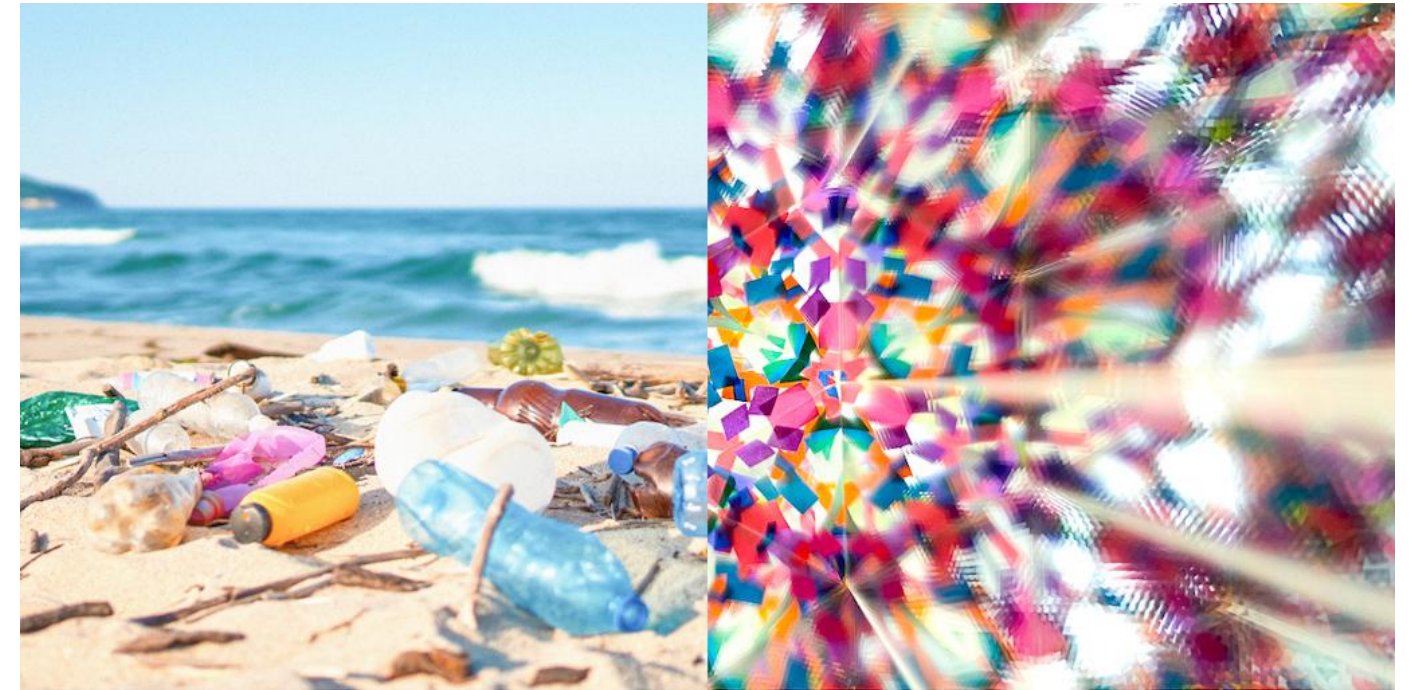
**REMIND**

災害を忘れない

# 一般社団法人 BRIDGE KUMAMOTO

熊本地震から3年ほど経ち、  
災害復興支援団体から社会課題解決へ。

- 環境問題から  
『ごみを見る万華鏡REF』を製作
- コロナによる就労支援所の売上激減から  
アイテムの製作を一緒に行う仕組み
- 熊本城の瓦を使った御守りで観光応援  
など  
フォーカスポイントやターゲットが変わった



REF®



一般社団法人 BRIDGE KUMAMOTO



令和2年7月 豪雨発生の翌日(7/5)に基金を設立



# 一般社団法人 BRIDGE KUMAMOTO

熊本地震で学んだこと、  
熊本地震からの繋がりを活用して、  
災害復旧の支援を行うために、大きく2つの取組みを開始

1. 募金を集め現地活動団体へ透明性とスピード感を重視し資金面の支援を行う

※BRIDGE KUMAMOTO基金は一般財団法人くまもと未来創造基金と共同で設立

## 「BRIDGE KUMAMOTO基金」設立

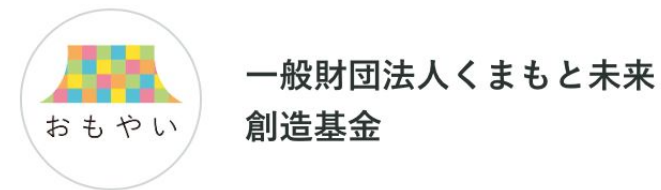
2. 県内外のクリエイターが各々のスキルを持ち寄るよることで災害復旧を支援するチーム

## 「Creative Donation」の運営

# 一般社団法人 BRIDGE KUMAMOTO: BRIDGE KUMAMOTO基金

現地ですぐに活動するための資金を得るにはどうすればいいか？！

- ・世間の関心があるうちに現地メンバーが資金集めをする
- ・迅速な現地活動を促すことで住民へ少しでも安心を届ける
- ・活動が見える団体に資金をお渡し、支援者とも信頼関係を築く



14,529,218  
円 /目標: 20,000,000  
円



¥14,529,218 2611人 終了  
現在の支援金額 支援者数 残り

寄付してメッセージを贈る

※このキャンペーンは終了しました。



## 【お預かりした資金】

- ・syncable: ¥14,465,068
- ・bridgekumamoto口座  
¥6,634,208

**合計 ¥21,099,276**

## 【活動実績】

- ・3回の助成事業にて47団体
- ・暖房器具お届けプロジェクト
- ・副業プロジェクト

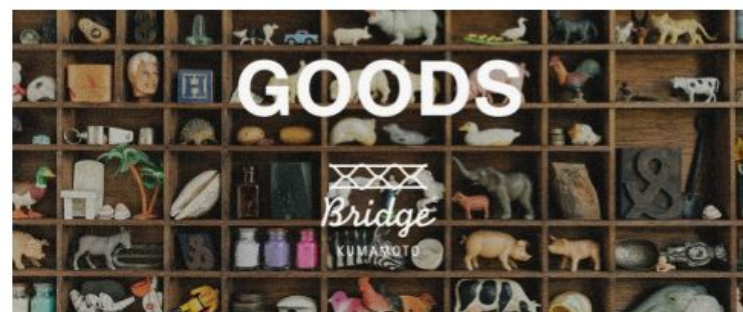
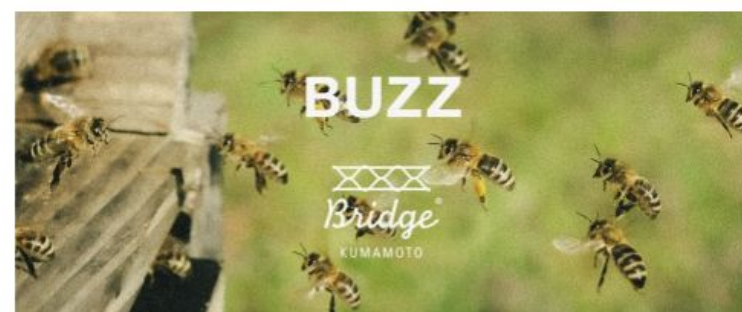
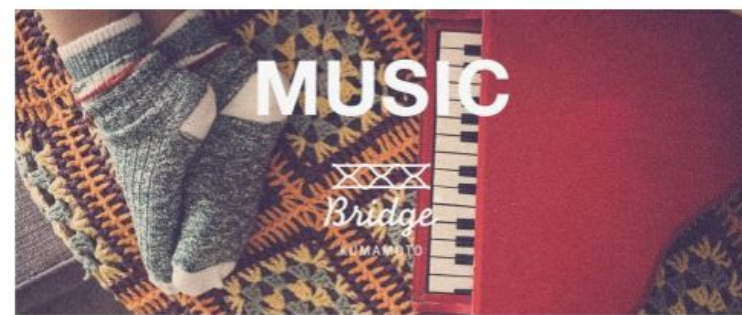


# 一般社団法人 BRIDGE KUMAMOTO: Creative Donetion の運営

## 現地に行かなくても出来る支援はないのか？！

- ・応援メッセージを読み上げるボイスドネーション
- ・ボランティア参加へのハードル軽減のための取組  
SNSやメディアを通しての情報発信
- ・グラフィックや映像の制作
- ・チャリティグッズの製作 など

多岐にわたる分野での可能性がたくさんあった



**パーソナリティ**

**×**

**クリエイティビティ**

**→ 新たな視点、工夫、実行する力**

# パーソナリティ

→ 心身の健康、人間関係、知識やスキル

×

# クリエイティビティ

→ 新たな視点、工夫、実行する力

ライフデザインスクールEvangelista

## Vision Statement

最高の「Fun & Well-being」を

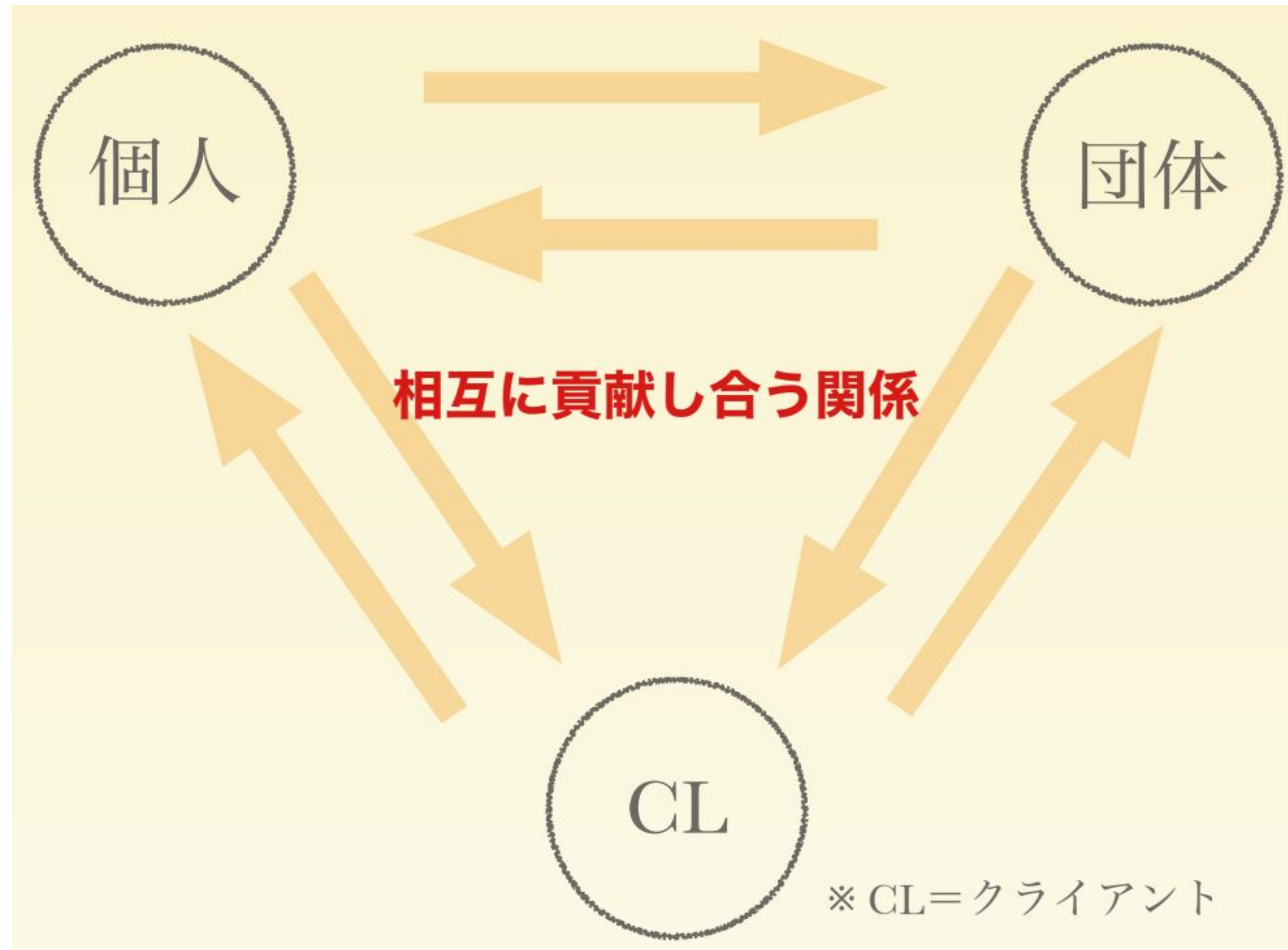


## Mission Statement

- 1) 一人一人の人格向上を促しパーソナルブランディングを高めることにより、  
人間関係/キャリア形成/健康的な生活環境のトリプルバランスを実現
- 2) 個人/コミュニティ/社会が発展的に共存共栄するトリプルビジョン  
(相互貢献/発展)する「貢献文化社会」実現

# ライフデザインスクールEvangelista

## 目指している社会の姿





## Contents

- 1) 人格育成理論を用いた研修プログラム
- 2) 健康習慣コミュニティLife Design Gym
- 3) 教育/エンターテイメントのイベント

# ライフデザインスクールEvangelista

## 1) 人格育成理論を用いた研修プログラム



パーソナルブランディング・リーダーシップ・チームビルディングなど、  
個人/法人の研修プログラムを提供



# ライフデザインスクールEvangelista

## 2) 健康習慣コミュニティLife Design Gym



毎週、水/土/日を開催し、メンタル/フィジカル/ファイナンシャルを整える

健康習慣づくりの場や知識を提供



### 3) 教育/エンターテイメントのイベント



文化的な学びの提供と、エンターテイメントを通して  
パーソナルブランディングを実現していく場を一緒につくる

私たちの大切な暮らしをつくるために。

パーソナリティ

×

クリエイティビティ

私たちの大切な暮らしをつくるために。

## パーソナリティ

→ 心身の健康、人間関係、知識やスキル

×

## クリエイティビティ

→ 新たな視点、工夫、実行する力

私たちの大切な暮らしをつくるために。

自分と大切な人を、守れる人になってほしい。

## ご案内

### 1) 一般社団法人BRIDGE KUMAMOTO

**創造力は、奪えない。**

- 2月『大切な人が被災したときに、自分にできることが見つかる』本配布
- 2/4~6『大切な人が被災したときに、自分にできることが見つかる』写真展
- SNS登録、アップサイクル開発、アイテム購入

facebook



BASE



### 2) ライフデザインスクールEvangelista

**最高の「Fun & Well-being」を**

- 健康習慣コミュニティLife Design Gym
- 無料面談/ライフデザイン体験

公式LINE





**私たちの大切な暮らしをつくるために。**

2022.1.25